

危険個所を確認しましょう

～各種ハザードマップ～

住んでいる地域や普段の行動範囲内における災害リスクを把握することは、災害時にとるべき避難行動や適切な避難先を判断するために重要です。

市では、津波や土砂災害・洪水ハザードマップを作成しています。ハザードマップを確認して、災害が起きてでも被害を最小限にとどめられるよう、日ごろから備えておきましょう。

各種ハザードマップは、総務課で配布しているほか、市ホームページでも確認できます。

URL <https://www.city.toba.mie.jp/bousai/map/hazard-map.html>



各種ハザードマップ



津波 (最大浸水深)

発生する確率は極めて低いものの理論上は起こり得る最大クラスの南海トラフ地震による津波最大浸水深を確認できます。

(平成25年度三重県被害想定調査結果)



津波 (津波浸水深30cm到達予測時間)

最大クラスの地震を想定し、そのような地震に伴う津波が満潮時に発生した場合の到達予測時間を確認できます。

(平成25年度三重県被害想定調査結果)

洪水

加茂川水系(加茂川・鳥羽河内川)について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と想定される浸水深を確認できます。

(平成30年度三重県「洪水浸水想定区域図」)



土砂災害

土砂災害(土石流・崖崩れ・地すべり)の特別警戒区域(レッドゾーン)、警戒区域(イエローゾーン)を確認できます。

※令和2年度で、市内の基礎調査および警戒区域の指定が完了しました。



総務課防災危機管理室

☎ (25) 11118

一人一人が備えてこい！
防災力UP！鳥羽

vol.94

「とば地域・子ども食堂ネットワーク」は、鳥羽で地域・子ども食堂を開きたいという想いのある有志が集まり、すでに子ども食堂を開設しているかたや、子ども食堂に関心のあるかたが交流し、新規開設に向けての情報交換や運営に必要な研修を開催するなど、たがいに連携・協力することができるよう、令和2年10月に設立された団体です。

活動の目的は、鳥羽市内の身近な地域で、子どもかたがお年寄りまでさまざまなかたが集い、安心して過ごすことができる居場所をつくることです。

その活動は、単に食堂を開催することだけにとどまらず、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生活に不安を抱えるかたが全国的に増えているなか、食

108SMILE 市民活動団体紹介

つながり. 13

とば地域・子ども食堂ネットワーク

108SMILE ホームページ

URL <https://108smile.jimdofree.com/>



市民課人権・市民交流係

☎ 25 1126

「さくらパントリー」開催

と き 4月3日(土) 午前10時30分～午後2時

ところ 市民の森公園広場
(雨天の場合は、鳥羽商工会議所前)

配布世帯数 先着150世帯

配布内容 米・レトルト食品・缶詰など

※子どもには、先着200人にお菓子をプレゼント。
どちらも無くなり次第終了です。

料を必要とするかたの助けになれるよう、4月3日(土)に「さくらパントリー(フードパントリー)」と名付けた食料無料配布の取り組みを行います。

フードパントリーとは、企業や団体・一般市民から寄付された食料を必要とするかたに無料で直接配布する活動で、全国各地でもさまざまな主体により、取り組みが進められています。